

平成 29 年度 技術保安管理士称号認定試験

試験概要

1. 技術試験について

(1) 出題範囲

① 露天採掘技術保安管理士試験

露天採掘鉱山において必要とされる、一般的な技術全般の知識を問います。旧試験制度における坑外保安を基本とし、坑内保安、機械保安、電気保安および鉱害防止に関する問題です。以下にその内容を示します。

旧科目	出題範囲	出題数
坑外保安	基礎知識、露天採掘法、火薬・発破、積込・運搬、集積場、火災、作業環境、災害発生時の措置等に関すること	5 問
坑内保安	支保、通気、排水、坑内火災、災害発生時の措置等に関すること	2 問
機械保安	基礎知識、ポンプ、扇風機・空気圧縮機、油圧機械、ワイヤーロープ、コンベヤ、車両系鉱山機械、さく岩機等に関すること	2 問
電気保安	電気通論、電気機器、開閉器・制御装置・保護装置、照明・電熱・電池、設備の保守と保安等に関すること	2 問
鉱害防止	大気、水質、騒音・振動に関すること	3 問

② 鉱場技術保安管理士試験

石油・天然ガス鉱山において必要とされる、一般的な技術全般の知識を問います。旧試験制度における鉱場保安に関する問題です。以下にその内容を示します。

旧科目	出題範囲	出題数
鉱場保安	基礎知識に関すること 掘さく、生産等に関すること (水溶性天然ガス、海洋掘さく、海洋生産含む)	14 問

(2) 出題形式

① 露天採掘技術保安管理士試験

四肢択一形式の問題を 14 問出題します。試験時間は 60 分です。

② 鉱場技術保安管理士試験

四肢択一形式の問題を 14 問出題します。試験時間は 60 分です。

(3) 教材 (テキスト、過去問集)

① 露天採掘技術保安管理士試験

石灰石鉱業協会のホームページに、鉱山保安テキスト (露天採掘技術保安管理士技術試験学習用統合資料) および過去問題集を公開しています。

② 鉱場技術保安管理士試験

天然ガス鉱業会のホームページに、鉱山保安テキスト（鉱場）および過去問題集を公開しています。

2. 鉱山保安法令に関する講習について

鉱山保安法令に関する講習時間は 120 分です。法令の理解を深めるため、法令の概要やポイント等を解説するものであり、鉱山保安法令に関する試験に直接関係するものではありません。

3. 鉱山保安法令に関する試験について

(1) 出題範囲

鉱山保安法令に関する基礎的な問題です。また引用している他法令や実務に必要な知識も問います。

(2) 出題形式

四肢択一形式の問題を 14 問出題します。試験時間は 60 分です。

(3) 教材（テキスト、過去問集）

石灰石鉱業協会および天然ガス鉱業会のホームページに公開しています。

4. タイムスケジュール

試験日：平成 29 年 10 月 27 日（金）

10:30~10:50	入室
10:50	技術試験の集合時間
10:50~11:00	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
11:00~12:00	技術試験 (開始から 30~50 分の間は退室可、それ以外は退室不可)
12:00~12:05	解答用紙回収
12:05~13:05	休憩
13:05	鉱山保安法令に関する講習の集合時間
13:10~15:10	鉱山保安法令に関する講習（講習中は入退室不可）
15:10~15:20	休憩
15:20	鉱山保安法令に関する試験の集合時間
15:20~15:30	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
15:30~16:30	鉱山保安法令に関する試験 (開始から 30~50 分の間は退室可、それ以外は退室不可)
16:30~16:35	解答用紙回収
16:35	解散